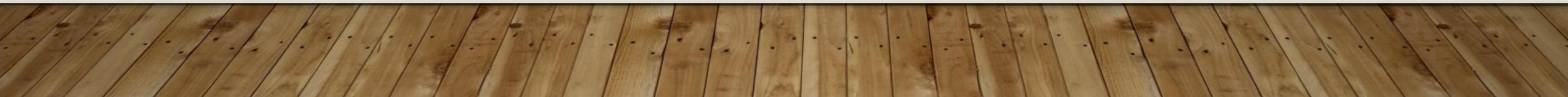


ぱれっとの一日



療育準備、ミーティング



○事前にその日の活動の
シュミレーションをしています
実際に職員でやってみることで
改善点を見つけ、療育の質を高
められることができます

登所後の活動



○二指や三指、指先を使った机上での微細活動を取り入れています
指先の感覚を育み、力をつけていく事で
就学した時にハサミの操作や鉛筆、箸など
を使う場面に大きく役立ちます



児童発達支援 運動の時間

○運動を通して前庭覚・触覚・固有覚への刺激を自然な遊びの形で与えます。子どもにとって楽しい活動を行うことは、脳の働きを高める効果があります



前庭覚：傾きや重力、回転などの感覚
固有覚：筋肉や関節で感じる感覚

運動紹介 ①目と手の協調運動

(大玉転がし)

手でボールを操作するときは
①ボール②職員③ゴールの位置
をそれぞれ目で確認しながら
手の動きを調整しています
大きな物を操作することは協調
運動のトレーニングになります



運動紹介 ②ビジョントレーニングと運動の融合

(矢印ジャンプ)

- ①視覚や聴覚、体性感覚によって感じる
- ②前頭葉によってどのような反応をするか考える
- ③前頭葉から体に指令が出て運動を実行する



運動療育チェックリスト

運動項目		スモールステップ	コメント
マット運動	転がり	①丸まって転がれる	
		②足・腕の力を使って転がれる（伸びて）	
		③気をつけの姿勢で	
	ゆりかご	①補助下で真っすぐ倒れて真っすぐ起きる	
		②まっすぐ倒れて補助下で起きる	
		③自分ひとりで出来る	
	前転	①手に体重が乗りすぎないか	
		②腕に体重をのせて前転できる	
		③前転のあと立てる	
	後転		
鉄棒	ぶらさがり	①補助で5秒ぶらさがる	
		②5秒ぶらさがる	
		③腕を曲げてぶら下がる	
	小鳥	①鉄棒に体をつけた姿勢をとれる（のれる）	
		②腕が曲がっているけど小鳥ができる	
		③腕を伸ばして小鳥ができる	
		④腕と足が伸びた小鳥ができる	

○スモールステップで取り組み、「出来た！」を重ねられるように職員で話し合って日々の計画をたてています

発表、机上活動



○発表

・発表は、説明を聞いて、何を言うか覚え、良い姿勢と他者に聞こえる声量を意識しながら答える練習です。指示理解、短期記憶、注意の持続、他者への意識を高める事を意識し、行っています

○机上活動

- ・就学後の書字を見据え、鉛筆を2 or 3指で持つ練習、手首を動かす練習を行い、筆圧を上げて線を安定させる練習を行っています（塗り絵、点つなぎ、なぞり等）
- ・目で捉えて、情報を読み取る力を養うために、絵・数字・図形を取り入れたビジョントレーニングも積極的に行っています。

児童発達支援と放課後等デイサービス 交流



○異年齢交流

- ・年下と交流をすることで自分自身を見つめ直す機会になり優しい心、思いやりの気持ちがうまれます
- ・年上と接することで自信がつき、自己肯定感の向上につながります
- ・違う年齢の子どもたちと接する力が身に付き社会性の向上につながります



集団遊び



○勝ち負けがある遊びも積極的に取り入れています。

負けてしまった時には「そういう事もあるよね」

「次がんばるぞ」「まあいっか」と言い、気持ちを切り替える経験を積み、負ける事への不安を少しずつ減らしていけるようにしています

負けると気持ちが崩れていた子も繰り返し行うことで、勝ち負けへのこだわりを少しずつ抑えられるようになってきました。

また、友だちと協力する楽しさや思い通りにいかない経験もできるような場面も設定しています

SST

ソーシャルスキルとは？

- 対人関係や社会生活を営むために必要な技能
- 人は生まれてから多くの人たちとかかわりながら、さまざまな知識を身につけ成長する
- 相互関係の中で情緒が育ち、親愛感情が育まれていく。自分自身がかげがえのないものとして感じられる自己有能感が育つ
- 人と人とのかかわり、相手との十分な会話、共同活動、共有体験なしには育むことはできないものがソーシャルスキルである

なぜ必要なのか？？

- 子どもたちの中には「友だちとうまくかかわれない」「集団行動がとれない」「空気が読めない」といった社会性の問題をかかえている子どもが増えている
- **ASD、ADHD、LD**の診断を受けた子や、その傾向にある子どもたちは「集団生活が苦痛」「友だちと接したいのに相手の気持ちがわからない」「自分を責められてる気がする」「自分はこうしたいのに何で分かってくれないの?」「許せない...つい手が出てしまう」

SSTを通じて

- このような子どもたちが、少しでも人とのかかわり方のきっかけを知り

『人といえることは悪くない』

『集団生活は苦痛や嫌な事ばかりではない』

『一緒にやると楽しい！』

『こんな意見もあったんだ』

と思えるように、**SST**を通じて他者とのコミュニケーションや対人のルールやマナーを知識や感覚で身に付けていく

SSTにおける発達障害の特徴

ASD

●コミュニケーションがうまくとれない・相手の表情から気持ちを読み取れない・たとえ話を理解するのが苦手 ●社会的なやりとりが苦手・人と目を合わせない・自分の言いたいことを一方的に言う ●こだわりがある・自分だけのルールにこだわる・急に予定が変わるとパニックを起こす

ADHD

●不注意・集中力が続かず、話をしっかりと聞いていない・物をよくなくす・整理整頓が苦手 ●衝動性・順番を待てない・人の話をさえぎる ●多動性・じっとしてられない・手足をいつも動かしている

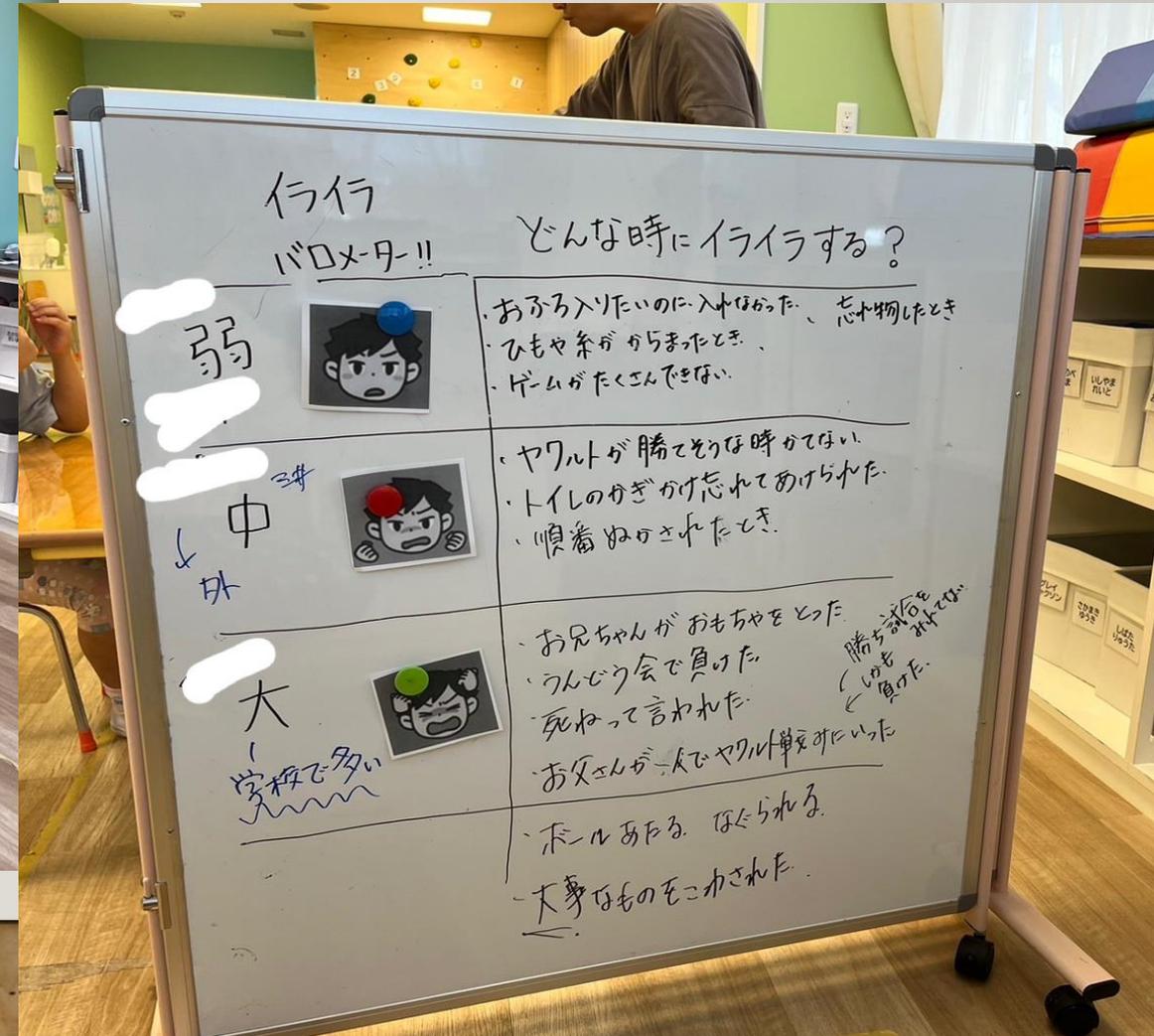
LD

●読字障害・読むのが苦手 ●書字障害・書くのが苦手 ●算数障害・計算などが苦手
●理解力が低く、だまされたり上手く言いくるめられてしまう

ぱれっとのSSTの3つのポイント

1. 自己認知スキル...自分自身や周りにいる人に対して認識する力
 - ・ 五感やボディイメージを高める
2. コミュニケーションスキル
 - ・ 会話を続ける
 - ・ ノンバーバルコミュニケーション(非言語コミュニケーション)
 - ・ 相手の状況や気持ちの理解
3. 社会的行動
 - ・ 集団への参加
 - ・ ルール理解(明確なルールと暗黙のルール)

①自己認知 ボディイメージや自分の理解



② コミュニケーション



③社会的行動 集団参加（協力）、ルール理解



とき こんな時どうする？

② 学校でもらった手がみをなくした。
こんなときどうする？



① トイレでノックをしないでドアをあけたら、
中に人がいた。
こんなときどうする？

ワークシート【考えよう やって良いこと 悪いこと】②

○ 次にあげる行動例について
「悪くないこと」「悪いこと」「悪いことの中でも犯罪になること」
に分けて記入しましょう。

- ① 落ちていた500円でお菓子を買った。
- ② 友達のプロフのゲストブックに悪口を書き込んだ。
- ③ 友達の万引きがうまくいくよう、近くで見張りをした。
- ④ 幼稚園の門に鍵が掛かっていたが、乗り越えて園庭で遊んだ。
- ⑤ 青信号で横断していたら、急に車が曲がってきて、ひかれそうになった。
- ⑥ チャンスがあったら使おうと思い、カラーコピーでお礼を作った。
- ⑦ 友達が万引きしたCDを安く買った。
- ⑧ 公園のトイレにペンキで落書きをした。
- ⑨ 中学生の裸の写真を携帯電話の掲示板に貼り付けた。
- ⑩ 電車やバスの中で、携帯電話を使って話をした。

悪くないこと

悪いこと

犯罪になること

おやつ



メニューは日によって変わります

おやつちゅうもんひょう

①

②

なまえ _____

○おやつメニューの中から
好きなおやつを選び
注文票に書いています

放課後等デイサービス 運動の時間

○子どもが自立した日常生活を営むための基礎を築くことを目的としています

○小学生は体力測定に向けての練習や、バランス感覚や協調運動を向上させるための活動を行っています

○運動だけでなく集中力や行動の制御を養う目的もあります



個別での自主トレメニューの提供

名前 _____

	プランク							
	秒							
	ダイアゴナル							
	右 秒 左 秒							
	ブリッジ							
	回							

学習



個別・小集団の様子

個別



小集団



ことばには4つの力が必要といわれています

コミュニケーション (伝え合う力)

単語力 (語彙)

知っている・使える
ことばの種類を増や
していく力

音を並べる力 (音韻)

音を決められた順番
に並べる力

組み立てる力 (文法)

単語と単語をつなげ
たり、ことば同士の
関係を示したりする
力

例えば、こんなところを見えています

■ まちがいさがし「こどものひ」

2まいの えには、ちがう ところが 8つ あるよ。
みつけたら、みぎの えの ちがう ところに ○を つけよう。

ひだり



- ・ヒントが欲しい時に「ヒントが欲しいです」と自分から言えるか
- ・ヒントで「右下、左上」等と伝えた時に、すぐに正しい位置を見られるか

みぎ



- ・読み取れるか
- ・すぐに右左の確認が出来るか
- ・残りいくつ探すが答えられるか

- ・違いに気付けるか
- ・「むいか」と読めるか (1,2,5,8,10日等も併せて確認する)

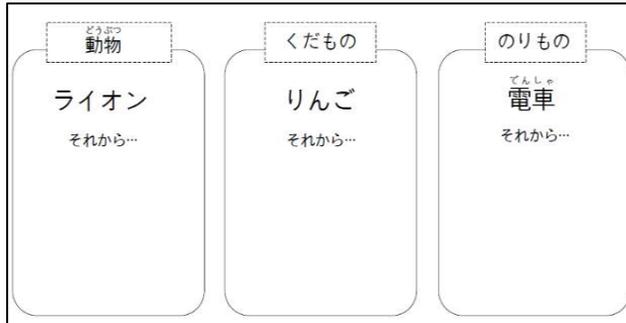
- ・「色が」違うと言えるか
- ・この被り物の名前をいえるか

- ・「色・入れ物・味」等が違うと言えるか
- ・それぞれ何味で、自分は何味が好きと答えられるか

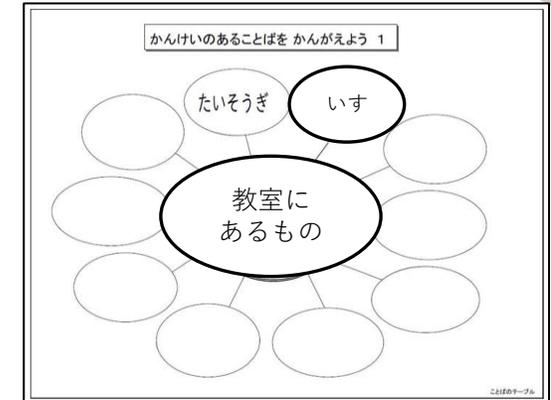
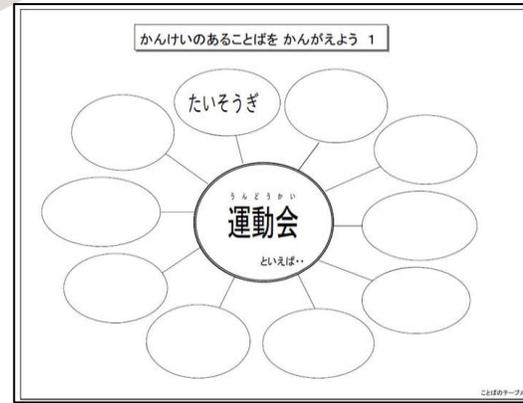
- ・袖の「長さ」が違うと言えるか
- ・長袖、半袖と言えるか

このプリントはウェブサイトから無料でダウンロードできます。(C) 幼児の学習素材館 <http://happyilac.net/kisetsu-sozai.html>

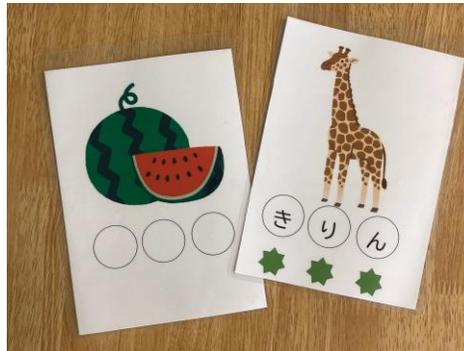
このような教材を使っています



- ☑ カテゴリーで分けられるのか
- ☑ 単語力



- ☑ 目の前にある、目の前にないものを思い出し、言葉にする力
- ☑ 単語力



- ☑ ことばの数を捉え、手を叩けるか
- ☑ すいかの「い」がどの位置か分かるか

活舌

- ✓口を大きく開ける
- ✓にらめっこ（口を密閉する練習）
- ✓姿勢、口呼吸になっていないか確認
- ✓舌の筋力トレーニング（歯磨きなど、鏡を見る時に）
 - ・舌を出来るだけ出す、口の左右につける
 - ・舌を口の周りをなぞるように回す など



声量

- ✓音読
- ✓人前での発表の機会
- ✓連続で吹き続ける練習
 - ・絵本（吹く動作を促すもの）
 - ・大きなシャボン玉作り
 - ・丸めたティッシュを吹いて、箱へのシュート練習 など

